

リーフマジック体験へ出発！

快適(かいてき)なカタマラン船に乗って、ケアンズから90分、そこは2022年4月に新しくなった最新のポンツーンです。

ポンツーンはグレート バリア リーフの世界遺産(せかいいさん)エリアを探索するために海の真ん中浮かべた人口の島のようなものです。

リーフマジックツアーではサンゴ礁(しょう)の海を楽しむだけではなく、昔からオーストラリアに住んでいたアボリジニと呼ばれる先住民族(せんじゅうみんぞく)の人たちの文化も体験(たいけん)をすることができます。

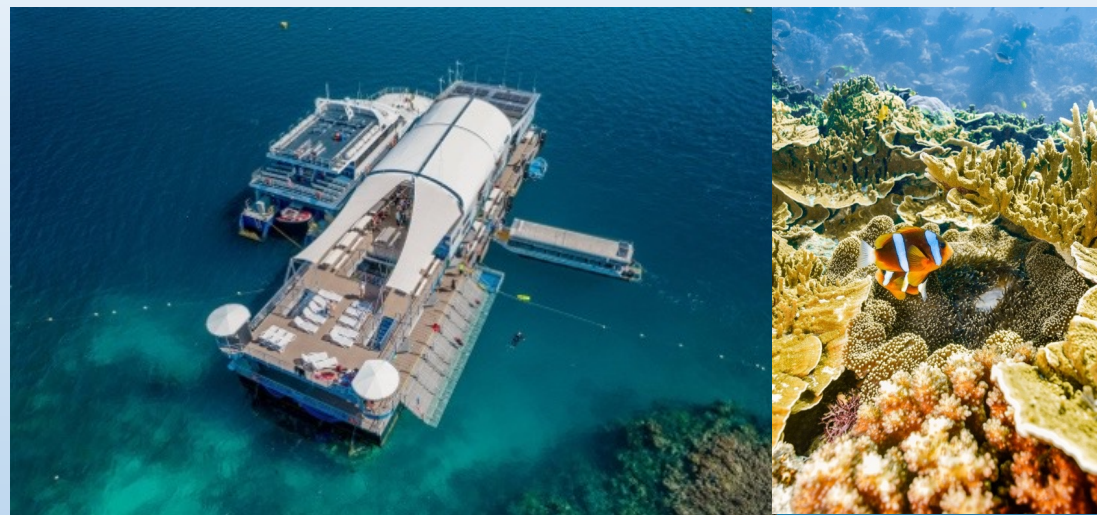
船内では

ビデオや音声でのグレートバリアリーフの説明や、アボリジニの人たちが使うめずらしい楽器の演奏があります。

美味しい飲み物やおやつサービスもあります。

どんな生物がいるの？

大小のとてもカラフルな熱帯魚(ねったいぎょ)はもちろん、とても大きな回遊魚(かいゆうぎょ)や、海ガメ、サメなどがみられます。海の底には色とりどりのサンゴがみられます。



<https://www.reefmagic.com.au/>

ポンツーンで

誰でもかんたんに楽しめるように子供用のシュノーケリング用具も全て無料で用意されています。ウェットスーツも無料で利用できるの安心です。

泳ぎが得意では無い人でも、ライフジャケットや、大きな棒のような形の浮袋(うきぶくろ)が用意されているので気軽にシュノーケリングが楽しめます。



海に入らなくても、半潜水艦(はんせんすいかん)や、底が透明のガラスになったグラスボトムボートで水にぬれずにサンゴの観察ができます。グラスボトムボートの船内ではアボリジニの人たちが魚とりに使っていた道具なども実際(じっさい)に手に取り観察(かんさつ)す魚取りることができます。

また、研究室(けんきゅうしつ)の海洋生物学者(かいようせいぶつがくしゃ)の説明(せつめい)や、ガイド付きのシュノーケリングツアーではサンゴを守り、再生する取り組みの話も聞けるので興味(きょうみ)のある人はオプションツアーに参加(さんか)してみましょう。

